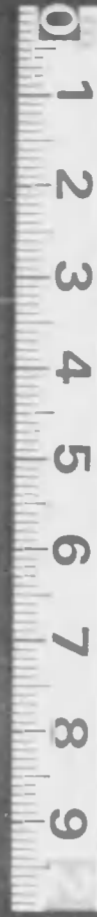


編輯部報情閣內  
ン七十・號百第・日三月七

週  
寫  
報  
眞

支那事變三周年







## 建設の戦いは進む



敵が不降を請った重慶防衛の正面陣地、襄西地区は六月十一日  
皇軍の宜昌占領とともに完全に我が手に歸した  
堂々と我が田中部隊が入城した宜昌の街には蔣介石が勇  
しい抗敵を叫んでゐるが、心から和平を望む民衆はこれに聞か  
ず、入城の皇軍勇士に喝々として湯茶の接待をする

七月七日、  
は支那事變第三周年の記念す  
べき日を迎へる  
近衛聲明の線に沿つて誕生  
した汪精衛氏を首班とする新  
國民政府は善隣友好、經濟提  
推、共同防共を旗印として治  
安維持に、經濟開發に生氣發  
刺たる意氣を以て歩を進めて  
ゐる。これにひきかへ、重慶  
方面に餘命を保たうとする蔣  
政權は最近のわが襄西作戰に  
よつてその咽喉にあたる宜昌  
を奪はれ、その本城はわが陸  
海空軍の猛烈な連襲によつて  
軍事施設の多くは破壊に歸し  
又、わが對佛強硬提議によつ  
て佛印援給ルートも絶たれ、  
内には勃然と湧きでる和平派  
と國民黨及び共產黨との間に  
戦線の統一を失ひ、没落する  
ものの悲愴な姿を日一日と深  
刻化してゐる  
しかしながらたとへば蔣政權  
が弱つても、新國民政府を擁  
護して廣大な支那大陸に新秩序  
を打ち樹てる困難は決して俄  
かに解消するものではない。  
名も知らぬ大陸の山を野を血  
潮に染めた幾多同胞の忠魂に  
報いるためにも、建設の戦に  
高らかな凱歌のあがる日まで  
われは斷乎として訓練に  
堪へ、力の限り闘ひ抜かなけ  
ればならぬ



## 疲労の恢復と防止に

# メタボリン錠



武田新製

体力の維持と増強に

高單位V・B<sub>1</sub>剤の出現

劇務による精神の疲労、スポーツの如き急  
激なる運動、過激な労働は体内に多量の代  
謝産物を蓄積し、ビタミンBの缺乏  
によつて疲労素は蓄積し、心身の能力を低  
下せしめて各種の疾患を誘起せしむ。

従つて之が豫防と恢復には必然的に多量の  
V・B<sub>1</sub>を必要とす。

メタボリン錠は従来の低單位V・B<sub>1</sub>剤と異り  
高單位のV・B<sub>1</sub>に更にB複合體を併有するを  
以て疲労の恢復防止は勿論、脚氣、結核、肋  
膜炎等の熱性疾患、妊娠時、授乳期等  
V・B<sub>1</sub>の多量を必要とする場合に用ひて卓  
効を奏す。



〔適應症〕脚氣、胃腸病  
結核、肺炎、肋膜炎、神經  
痛、乳幼児發育障礙、病  
中病後、産前産後。  
〔單位〕メタボリン錠 (V・B<sub>1</sub> 25mg)  
〔内容量〕(1) 錠五粒 (2) 錠十粒 (3) 錠十五粒  
〔価格〕(1) 四角五分 (2) 八角五分 (3) 一元二角五分  
〔強カ〕メタボリン錠 (V・B<sub>1</sub> 25mg) 錠五粒 (1) 錠十粒 (2) 錠十五粒  
〔注意〕(1) 錠五粒 (2) 錠十粒 (3) 錠十五粒 錠五粒 (1) 錠十粒 (2) 錠十五粒

店商衛兵長田武 社合式株元賣發造製  
町修道區東市阪大





たれら切ら開にんさむ るす進発を橋鐵は車列 てて安を請の設建と★農 破け格もくかは橋鐵はいと橋鐵てし際に却退は敵 橋鐵の方南驛樂新線漢京  
らよえび能が譯を影像の時當 るかか工事費後の橋鐵もく早は車皇の迫急 たし埜



★ つ立に場戦のてつか

北  
支

年三らみれあ



萬 くの景一色鮮明の津天。たれさ除解が絶障の界租佛英津天日十二月六のこ  
るれか開かび喜の展發をから高はに並足の★人るき過を橋鐵



し化と街の亂戦は津天 てけるを襲夜の敵 夜日八十二月七年二十和昭 津天  
軍皇の中成警備國萬たし持備を安治の内市 退撃をれとに直は軍がた



力協支日 たつ戻に市都業商なん盛ぐ夜を昔 は即太たへ迎を人本日の数多  
るれは運とへ城府日毎は産物な本豐の外城 くしかゆもる邊を路鐵



今てつよに手の軍皇たし遠隔らか面方支北は即太たつて都首の名西山 原本  
たれさ據占に日九月一十の前年三らか



日面く全は州徐點地要重と精を支中と支北 れらけ廣も路道 れか除取は柱電  
く行にし足用へ街てつまさおに車 包 戦はどみ休も士勇かわ たし新一を



十月五年三十和昭 は戦團包大州徐 たし滅殲を軍人の萬十六師師十八 州徐  
るめ休をれ疲はしし も馬愛も士勇 に1路るた涼荒 後の戦激 了終日九





しら新は衆民州支だん檔に策政水謀敵荷の権政蔣り通字文の『序秩新亞東』  
る蘇に和平は心民りたあの前城京南を勳を運して心安に政施い瀋の府政い

京 南 ★

配達するにしても支那人を使はねばなりません。また一人でも多く支那人を顧客としなければなりません。私共は商賣より先に支那を勉強し、支那人を研究し始めました。政治のことや難しいことはわかりませんが、ここにいる一人の日本人が十人の支那人とお互に知り合えば、聖戦の意義にもかなふことと思つてゐます。今朝も店先きに、日本の歴史書があるかと尋ねた、品のいい支那人のお客さんがありました。あひにく店にはありません。私は大切な商品を忘れておりました。早速、取り寄せます。そして無代であの人に送呈する積りです。



迫近いたりま神射を敵一人突然猛け隊車艦かわを中るす製炸彈砲銃門華中  
たれ陥を門華中な固堅も最中門城京南てくかみとひ迫に戦

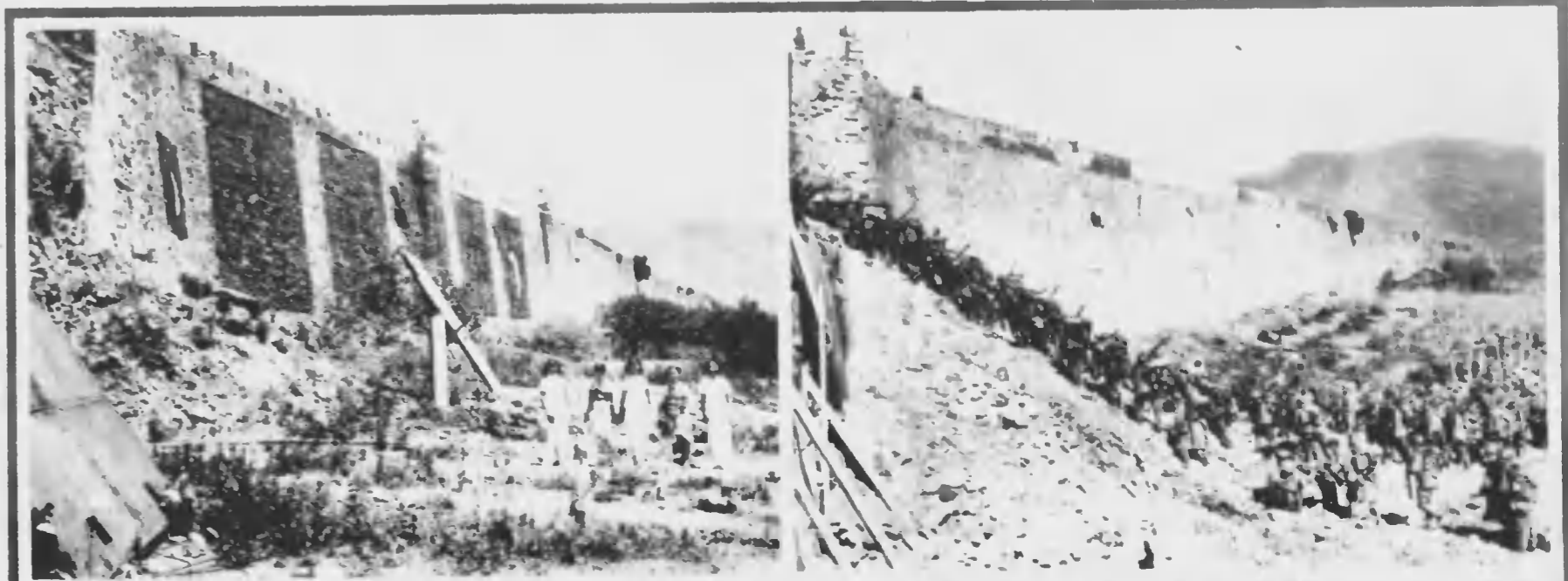
南京へ来て  
三年の男

『私は志をたて、南京へ来ました。戦火の餘燼もまだ消えておない頃です。こんな小雑貨商を営む積りではなかつたのです。あなた方は共喰ひでしかないとよくいわれます。自分でも今のまゝではさう思ひます。少くとも私共夫婦は南京に骨を埋める覚悟です。ところが商人は商賣をやればそれでよいとのみ思ひ込んできたのが間違ひでした。私共は商人であるより先によい日本人でなければならぬなかつたのです。仕入れるにしても

年三らかれあ



商本日てつじ慣に品商州支べ並を軒か店商州支は路華中り通き抜目の京南し異狼  
野巡な鮮も理整通交の人すなり織にけた下隊おの都首るあてつ飾を頭店が品  
いなも聞ぐつ息に轟掃敵殘しへ艦を旗草日く高壁城門華中 路華中  
たしかけ逃に後を街の廢荒てつ放を火に家民しに恣を掠奪は敵た



び喜がのもはつかわに前年三か僅とこま『とあの夢かもどのもはつ草夏』  
ふこいは性女き若の支日く築を序秩新り繁は草夏りたあたし城入でん男  
びた櫻里百幾でん進ひ戦た日の式城入京南の望待日七十月二十門山中  
い高は気奮の士勇る溝を門城と々轟び喜の日今たへ迎えて支超を顔死か



★上海



決が士勇か行 る管は岩礫の河江の南江 支消か時何も替前たんとみしに地大 した目を用洋の銃機は 見えと弾砲撃迫は隊前通か夜日五廿月十 近附鎮場大 るあてつちもと所場み休の上た人農てつたか店茶は 跡たし行敢を入突の死 たるし據占を之に遂期夕日翌 灣灣てへこを展 進猛たま進猛て



るれ流に頭店は々人行道 いるそこのこの昔なか遠は平 も御戦たてかし敵 通り校学てしと々数はあたのれも幼 々輝くる明に背のドーコレ



観者らがあれさま揃い襲夜の夜連 さた 青るた鉄道てし是改は敵 路川四北 るあて付境 一のの原石たれ崩 岩かれはこは境市の縣戦時たわ たし



虹てつかも拾 した 編か「積坊」通へ西力浦蟹橋は晩則のチャリブンデーカ るあてらそその人黒支だん込れたなへ界相英西から口



三第て通を橋のこは子日抗たあての喧集 下イリ日紅 ちリブンデーカ だれた断を網のたて生現現た飯場(煙草) かあてし絡連と國

三年目に上海へ来た男

「さうですつね。この夜、おれだけがたつたのですつね。おれ、この間まで知らなかつたわ。」  
「おれどころやあありません。今、皆が愉快に飯を食べてゐるこの部屋、あの隅には一水兵がしつつかま手榴弾を握つたまゝ倒れてゐたんです。誰も知らないうちに戦死してゐたんです。僕は、ネオンの紅い灯の下の橋、すてか、あの上海、あの北四川路とは思へない。この夜は、追撃砲弾の炸裂で地割れがしたやうにはじけてゐたし、無数に砕けて光るガラスと破瓦の破片で埋められてゐましたよ。」  
「去年の秋末ばかりですのよ。そんなたつたですの。この家も」  
「知らない人、今更、華やかに生き返つた上海の、陰鬱たつた三年前の屈をしたところで、どうにも仕方がないことかも知れないわでも事足以来初めて、再び上海に飛び込んで来た男は、意地になつても聞かせたい気もするんだ。」  
陸戦隊の兵隊も、居残つた居留民も、一丸となつて、そこを生命のために、日本の生命のために戦つた當時は、どうしても忘れられない。ろくに飲水さへもなく、明けても暑くてもカレイライスばかりを喰ひ続けてゐた。おれもなかつたから。上賓作りと傳令に汗も流した。血も流した。流汗を避けるためにどんな細い小路でも登る

「おれも認めてはゐないが、自分では、虹を守り通した。虹の男の積りでゐる」  
「おれかどうしたら。二年経つて来てみたら、すん分低くかゝつて物資は何でもあつた。マツチも砂糖も。もうカレイライスを喰はせても許さうだ。日本はどんな不自由をしのんでこれからすつと奥地に居る兵隊さん、大陸の發展には不自由は、おれも心してゐるんだ。僕は今戻つて来てみて僕は、此も楽しくない。何もなかつた命がけの真ん中であつたか。今、眼の前に集めき合つてゐる見知らぬ人々の中にこんな風な人はゐないだらうか。昨日も日本商店の店員まで、釣銭のことから眼着を起してゐるのを目撃した。背廣の男が人力車夫を殴打してゐるのを見た。浴衣の着流して、ガーデンブリッジを渡つて舊英租界へ行かうとした男が、陸戦隊員にひどく叱責されてゐるのを見た。街頭で、どうだす、儲かりまつかと挨拶した、油きつた男の顔も覚えてゐる。今、何だか、華やかな灯の下で、僕は取り残されたやうな、いまいませが頭の中一杯だ。何もかもかこれではいけないといつてゐるんぢやないか。が、これぢやいけない。なんでもか眼につくのです。」

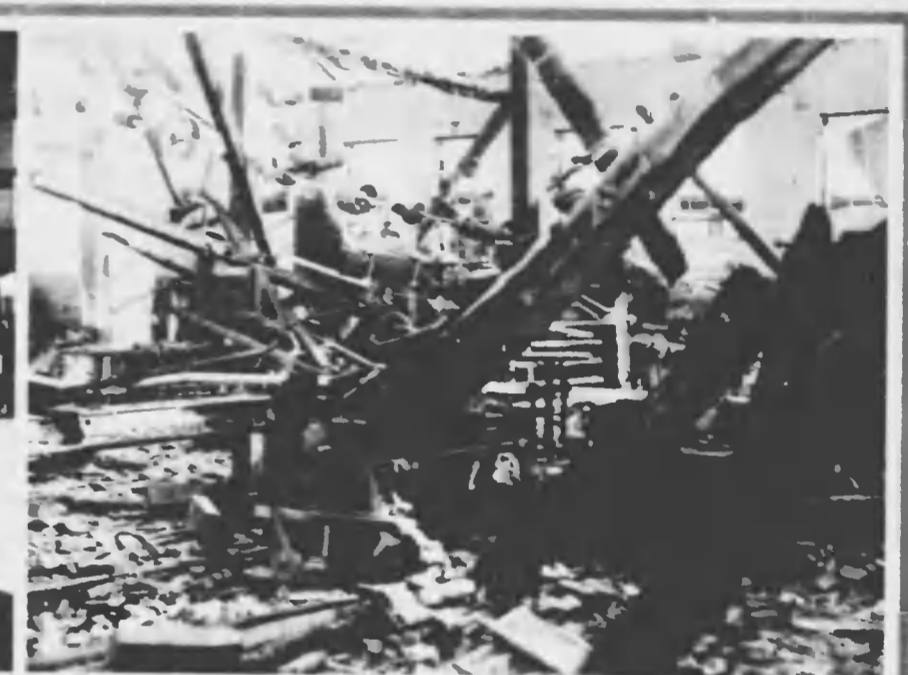




府政市海上 府政市海上 府政市海上



府政市海上 府政市海上 府政市海上



海上 海上 海上



海上 海上 海上



海上 海上 海上



海上 海上 海上

# 時事三周年と われくの進路

### 新東亜の建設

支那事變勃發以來、三年が経過した。歐米をたのみて抗日容共の迷途を追ふ新東亜は、なほ長期抗戰を叫んでゐる。これは一體何故であらうか。

今事變の目的は、いふまでもなく東亞諸民族の善隣友好、共同防共、經濟提携による新東亜の建設にある。従来の侵略戦争のやうな領土手懸りの要求とか、支那の滅亡を願ふものではない。否、方向は正にその逆である。新東亜建設の一環として、いま早く準備をあげた滿洲國を支那が認め、日滿支を「丸」として政治、外交、教育、宣傳、貿易等に提携し、共通の敵、共產勢力を驅逐し、互ひに協力して埋藏資源の開發を文化の向上をのぞきねならないのである。

國民の中には事變以來の餘りにも大きな犠牲を思ひ、領土、賠償などの目前の成果を望んだ人もあつたらう。莫大な損失と苦難、それに従來の戦勝の考へ方からすれば、さう考へるのも無理ではない。しかし、もしわが國が領土、賠償を得たとして、残るものは何か。支那のわが國に對する復讐に燃えた思惟以外に何が残るであらう。われ／＼は滿洲の大地に、數十年に及ぶ獨逸の大衆の争を忘れてはならない。今、東亞に日本と支那が、恢復し得ない反感を抱くことになれば、それは日支の損失だけでなく、ひいては虎視眈々たる歐米に漁夫の利を得させることになる許りである。

それを、もし、政治に經濟に文化に、緊密な提携をとれば、新東亞全土建設に進む方向に動くならば、それは東亞全般の利益である許りでなく、日本の利益であり、利益である。その崇高なる目的のために他、先づして犠牲を取つたことは、日本の名譽であり、日本百年の、奮、千年の福也をも約束する。われ／＼が今の一日の困苦に堪へることは、將來の日本が百年の安樂繁榮を得ることである。逆に、今われわれが目前の小利に迷ふことは、日本の千年の禍を遺す以外の何物でもないのである。

われ／＼が、この大目的に邁進すれば、支那にとつても満足すべき結果になる。而して、支那に面子を以てせねばならない。彼の面子を重んじて、その自覺を促し、誤りを正し、東亞全土への希望と理想を生かす。それこそが十萬萬の血に代り、百萬萬の苦勞に代り、またわれわれの苦難に甲斐あるしるす所以である。

### 歐洲戦争と支那問題

しかし、この大方針を大陸に根を張つて、勢力を擴張するに、それ故に、彼等は事變にわが國の妨害を策謀して、ソ聯の如くこの機會に、支那の擴張を目論むもの、支那の如く經濟的地盤を固守しようとするもの、或はまたアメリカの如く、經濟力の侵蝕を阻むものなど、あらゆる態度を弄して、進行を遂に助に支援してきた。かういふ情勢の中に立つた日本はいはゞ新東亞建設のために世界を向ふに闘つて来たのである。この實相を、

われ／＼日本人にしてからが、身に沁みて考へた人々幾人あるであらうか。極めて安易な樂觀が、心の底の何處かに流れてはゐなかつたらうか。そんな人々こそ、蔣介石の抗戰に驚き、今なほ長期抗戰を憂慮する彼に精神の敗北をしてゐる人々である。現下の苦難に悲鳴をあげる人々である。

歐洲戦争の進展に伴ひ、英佛が如何に敗戦したとはいへ、東亞から全面的に後退するなどは夢にも思はない。佛印が採許中止などを示して、われ／＼として、後に備へる一戰事、監視の眼をゆるめてはならない。滿洲問題も大

いかに關心をもつてなされる必要がある。これから特に注目すべきはアメリカとソ聯の動向である。



北支新築附附

### 事變處理と國民の氣構へ

歐洲の問題は東亞の問題でもある。歐米は何時、東亞に飛火するかも知れない。わが國は、今大方針とはいへ、ふりかゝる火の粉まじりにはなれない。東亞の一環に火

の粉がふりかゝれば、直ちにそれを拂はねばならぬことも覚悟しておく必要がある。尙、寧ろ戦火が東亞に波及することを防止し、帝國としては東亞の盟主として自主的に積極的な外交方針を確立する必要があるわけである。

こんな情勢の中に國民はどすはよいか。吾等曾有の大事業を三年もやつて、それで物不足で生活も脅かされぬ、さうさ、國があると思へば大間違ひである。ただの一回、戦勝も受けては、戦死するものもなぞ、殺されることを、もつと、有難いことに思はねばならない。國を擧げて亡命した、白や、追ひつめられた、フランスを思ふがよい。前大戦に及ぶもの食ふものもなくなつた、イッを見ることが、物の少しの不足など、またまた、貧乏なことではないか。

しかもわれ／＼は、戦に勝つたばかりではない。これからの建設といふ大使命が、かゝつてゐる。われ／＼は眞正に新東亞のために忍ばねばならないのである。國家總力戦の今日、聖國一致の力強さは今日のドイツがまさ／＼と示してくれたい。聖國一致の強さは戦勝諸國が示してくれた。聖國一致は金ではない。物ではない。一に國民の心の總力である。そしてそれは各自の心の團結でなければならぬ。各自の心の奮起である。事變處理は一に各自の心にある。眼は遠く雲の峰に、しかも足許はガツチリと歩一歩踏みしめる力強さは、一に各自の心の更新と團結を指して外にはない。事變處理も新東亞の建設も、一にそこから生れ出てくるのである。

事變三周年、戦軍統々と大陸に輝き、新東亞の興隆をなす新國民政府が、建設の同志を力強く奮起し、勇く進出しよう。此の念に合してゆかう。



# 印度、ビルマの情勢 (上)

伊東 敬

印度の獨立が、今にも實現されるかのやうに傳へられ始めてから既に二十年。そして去年の九月に勃發した大戦こそは、「印度人の印度」を獲得するに際し、絶好の機会といはれてゐるが、未だ内部的な準備の域を脱せず、自國に燃え上りきれない近状を呈してゐる。

では、何故に印度の獨立運動が目覚ましい進歩を示し得ないのか。それについては、取つて第三者の説明に依らずして、ガンヂー翁の言事が最も的確に答へてゐる。即ち、「もしもより英帝國主義を排斥するが、それと同時に印度國內に於ける各派各人種相互間の對立を、甚しきに至つては、一宗派の内部に内戦の火を起さへされてゐること、印度人の印度を獲得する上に最大の障害となつてゐること」

従来、ガンヂー翁の主力が、反英抗爭のものよりも寧ろ印度教徒内部における四種階級に對し不可調睦民の水平運動に多く注がれてゐた事實に照らし、同書所述の如き宗派に印度獨立を目指す人々の猛奮を促してゐるものに他ならないのである。

印度は複雑である。單に印度といつても、その中には英領印度と非英領印度とがある。英領印度は、印度半島の南東部に占めてゐる。非英領印度は、北東部に占めてゐる。

印度全體を合めた正式の名稱は印度帝國で、そこには印度國王(印度皇帝)と英國國王の現地代表(印度總督(英國政府代表)の直轄する十一州等から成る英領印度と、印度皇帝にそ

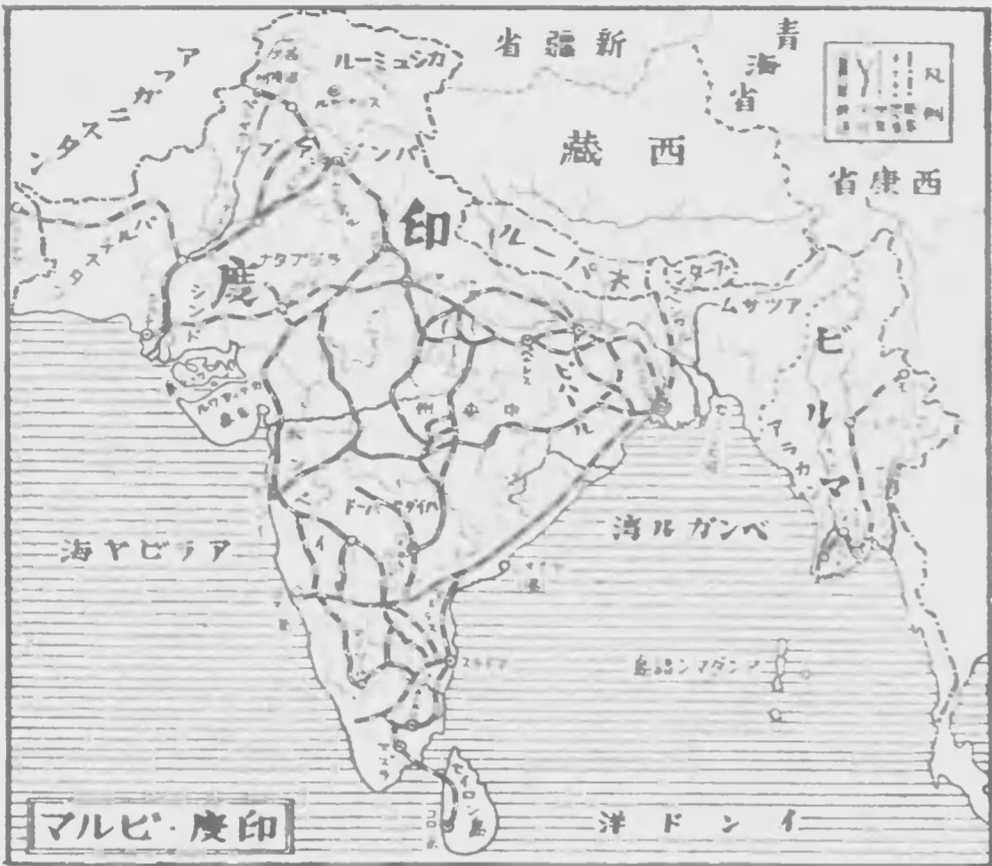


印度の獨立運動の指導者、ガンヂー翁(左)と、その他の指導者たち。

れぞれ直屬する大々たる自治領の上級諸國とあり、日本と土の約七割に相當する領域を占めてゐる。

そして全印度人口は、去年一九二二年(昭和六年)の調査によれば、五億五千萬、この内で、南の半分の二億七千萬は、南の半分の半分の人口(最近の人口)に達してゐる。南の半分の人口は、現在人口は約九千萬と推定されてゐる。これは英領印度(北東部の英領印度)と非英領印度(南東部の英領印度)とを合算したものである。

の四分の三を占めてゐる。南の半分の人口は、それら通稱される印度人には、約八千万の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。



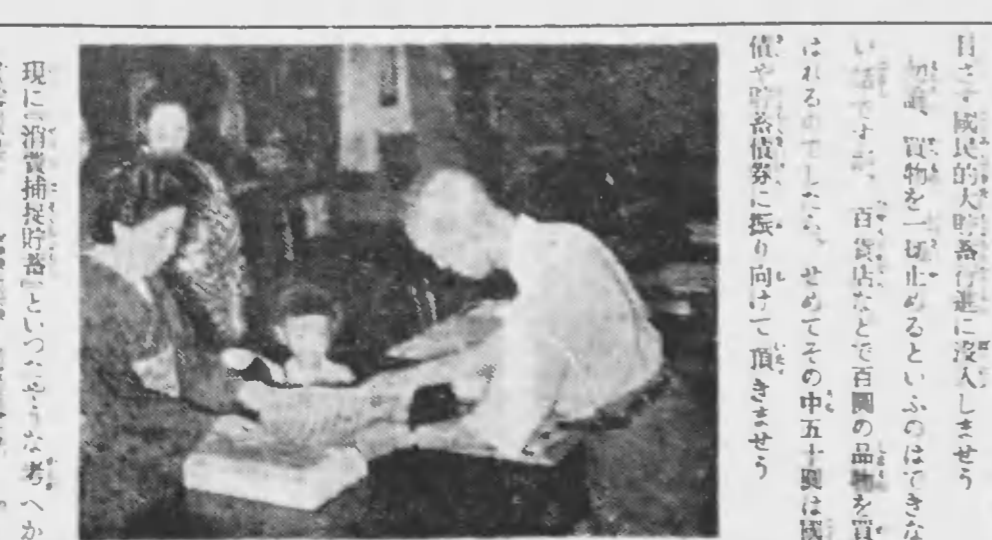
印度の獨立運動は、印度教徒の全人口の六割八分(約六割八分)を占める。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。

この改正憲法は、従来印度憲法よりも、英領印度の對印度の自治権を拡大し、印度人の印度を獲得するに際し、絶好の機会といはれてゐるが、未だ内部的な準備の域を脱せず、自國に燃え上りきれない近状を呈してゐる。

印度の獨立運動は、印度教徒の全人口の六割八分(約六割八分)を占める。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。

印度の獨立運動は、印度教徒の全人口の六割八分(約六割八分)を占める。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。

印度の獨立運動は、印度教徒の全人口の六割八分(約六割八分)を占める。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。



### 國債の買物

事變下三年目の貧乏に悩まされ、今度こそは中元などの盛況を期し、百二十億圓を以て國民的天賜の恩恵に浴しませう。買物を一切止めるといふのは、百二十億圓を以て國民的天賜の恩恵に浴しませう。買物を一切止めるといふのは、百二十億圓を以て國民的天賜の恩恵に浴しませう。

印度の獨立運動は、印度教徒の全人口の六割八分(約六割八分)を占める。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。

印度の獨立運動は、印度教徒の全人口の六割八分(約六割八分)を占める。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。南の半分の人口は、約二億七千萬の人口を占めてゐる。



# 新版 東亞風土記

## 北支那の巻

小川内通敏

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。



黄河の流域の風景

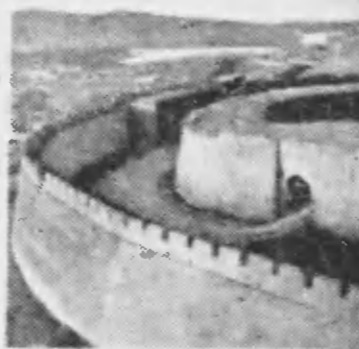
黄河の流域の中心都市である開封は、黄河の北側に位置している。開封は、黄河の水を利用して、農業と工業を営んでいる。開封の歴史は、黄河の水と深く結びついている。

開封の歴史は、黄河の水と深く結びついている。開封は、黄河の水を利用して、農業と工業を営んでいる。開封の歴史は、黄河の水と深く結びついている。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

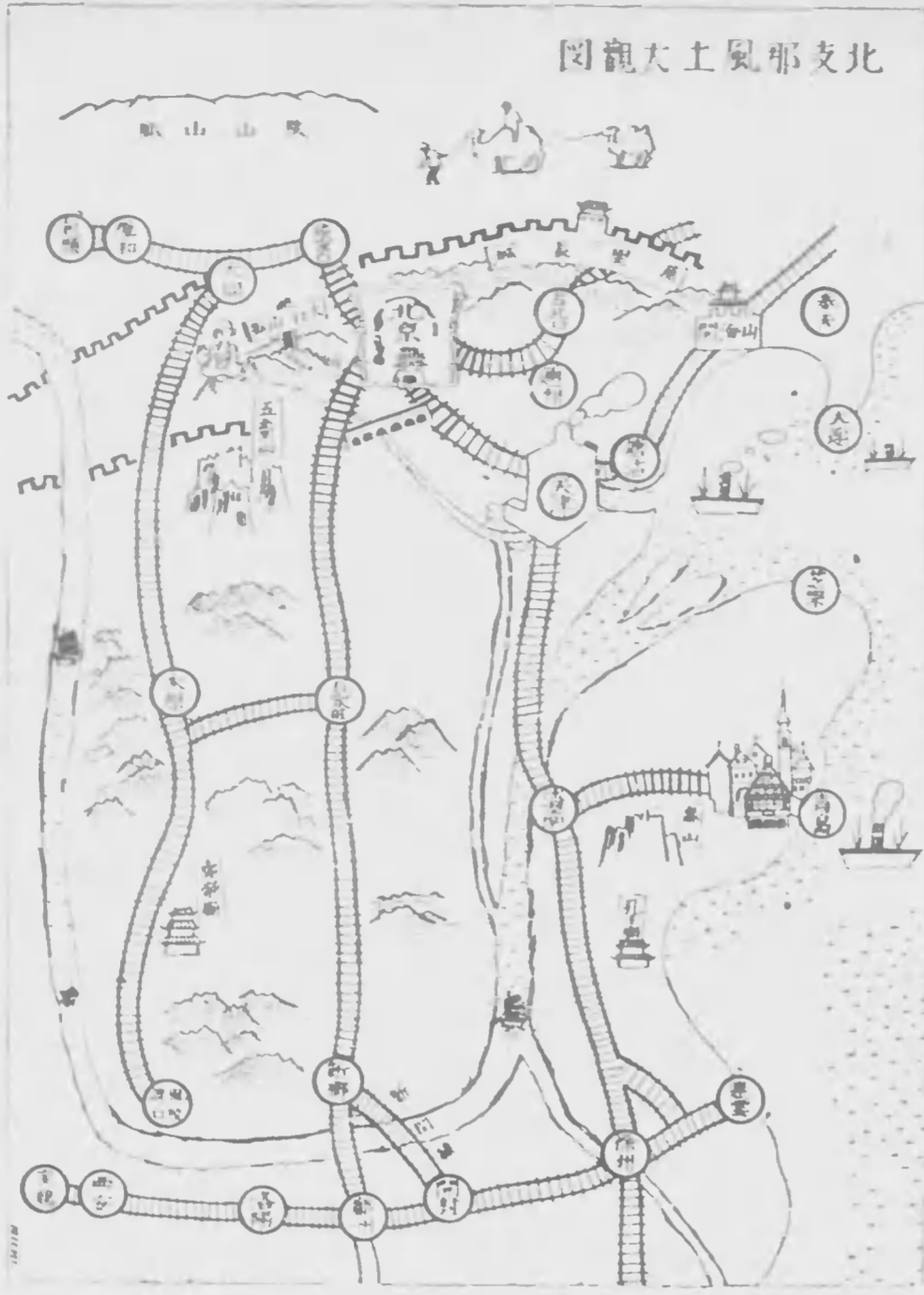
黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。



開封の城郭

## 北支那風土記



黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。

黄河の水は、北支那の大地を潤し、海に流れ、風を取りながら、各地の農作物の成長に多量の肥料を供給する。黄河の水を背に、北支那の農家は、一年を通じて、黄河の水を頼りに生きていく。



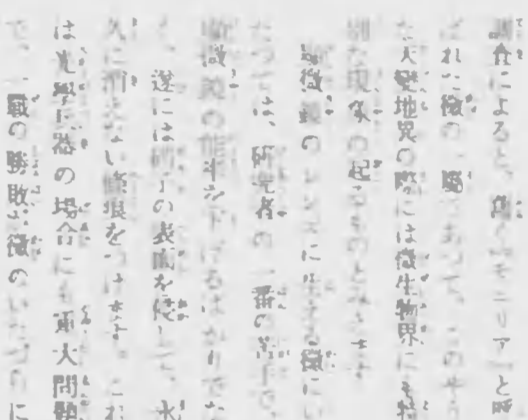
開封の風景



徴と人生

東京帝国大学 坂口謹一郎

徴と人生の関係を論ずる...



徴と人生の関係を論ずる...



徴と人生の関係を論ずる...

百二十億貯蓄は「無駄なし生活」から

「無駄なし生活」から



六月二十二日から二十六日まで...

ゆかなくてはならないと思へます...



にぜひ必要な数だけ持つことです...

話を紹介いたします...

昨年は一億で済んだが、今年...

今更で、物價は騰貴、財金は仲々...

つきのもの、池物などは...

オリエンタルフィルム... 戦ひやんで偲ぶは 故郷の顔々!



海外小話

魚さへ時を知る

魚さへ時を知る
魚さへ時を知る
魚さへ時を知る

歐洲は焼寸の飢饉

歐洲は焼寸の飢饉
歐洲は焼寸の飢饉
歐洲は焼寸の飢饉

富強の報告

富強の報告
富強の報告
富強の報告

富強の報告
富強の報告
富強の報告

獨軍は花園を荒らす

獨軍は花園を荒らす
獨軍は花園を荒らす
獨軍は花園を荒らす

聖地も烽火管制下

聖地も烽火管制下
聖地も烽火管制下
聖地も烽火管制下

慰問袋を



送りませう

海を渡つて遙々と
四千軒の戦線
この慰問袋が届くとき
どんな顔して兵隊さんは
私の包みをほどくでせう



高貴は、上・前線に慰問袋を買つて大よろこびの兵隊さん。下・前線の女中さんたちの慰問袋後援



# わしたたちは 袴がけ



事變第四年目の今日、従後女性の氣持には都會と地方とを問はず一段と思切つた覺醒が目立つてゐる。戦線へ送る慰問品の蒐集運動に、傷病兵の慰問に、またいろ／＼な勤勞奉仕などと、口紅と白粉への未練をすて、街頭に進出する婦人の素顔には銃後を守り通す意氣が／＼と現はれてゐる。  
 「兵隊さんは命かけ、わたしたちは袴かけ」のスローガンも單なるかけ聲ばかりではなく、事變以來男手の不足はわたしたちの手で、男に代つてとんとん産葉簾場へ押出し、事變遂行の生産部門を職手にしつかと堅持つてゐる。



1 防毒具の製造に従事する者は防毒の一般知識を知らなければならぬ。防空壕に入つては女たちは空氣浄化装置の説明を聞く。  
 2 近代戦は距離的に戦線と銃後を分たなくなつた。國際間の取極めて使つてはならない毒カスも、いざ戦争の前には防毒設備を絶對に必要とすることを今次の歐洲戦が教へてゐる。萬全に備へて作れ防毒具！ 働く婦手の使命も亦重大である。  
 3 手先の仕事は女の方が器用である。防毒面の周圍を切り落すハサミの駆使。  
 4 防毒面の縫の紐を作るプレス機も男に代つた後女たちの職場。姉さん株の先輩がプレス機の上をハンドルーで操作すれば、妹分の同僚は縫組の出入れを受持つ。





# 大陸も繭景氣

## 復興した支那蠶業



クリックを利用して各地から乾繭が、無錫、杭州、蘇州等の製絲工場に送られてくる。

コロンブスがアメリカを発見したことは誰でも知つてゐるが、コロンブスにアメリカを発見させたものが、印度の香料と共に支那の絹布であつたことは知らぬ人が多し。絹布の作つた頃から生絲を繰り出して、あの優美な絹布を作ることを知つたのは、支那が最初で今から凡そ四千年も昔のことといはれてゐる。支那の絹布はその後、駱駝の背に乗つて、中央アジアの沙漠を越えシリアや、ギリシャ、イタリヤ、フランスに輸出されたが、東洋のこの唯一の産物は西

歐人を驚かし、常に彼等の憧れの的であつた。何とかしてこの絹布を求めたい、そしてこれを自分の國で生産したい、これが當時の西歐人の熱心な欲望であつた。かくして、印度の香料と共に支那の絹布を直接輸入したいと考へたコロンブスがゼノアの港を後にして、印度からアメリカ大陸に到着したといふのが事實の大筋であるといはれる。支那の蠶絲業はかやうに世界で最も早く發達し、今日においても支那は日本と共に世界の二大蠶絲業國である。支那で蠶絲業の最も盛んな地方は長江下流のデルタ地帯であつて、江蘇、浙江の兩省の如きは丁度内地の長野、群馬兩縣のやうに、省内何處へ行つても桑園があり農家の大部分は蠶業をやつてゐる。實にこの地方では蠶業が農家の重要な副業であつて、一戸當り耕作面積一〇畝内外（一畝はわが六畝）といふ小規模な經營をしてゐる農家の經濟にとつてこの蠶業收入は誠に重要なものとなる。

これらの繭は農家で家内手工業的に製絲されるものも相當にあるが、大部分はクリックを繭船に積まれて上海、蘇州、無錫、杭州等の近代器械製絲工場へと運ばれる。事變前この地方には三萬基以上の器械製絲設備があつたが、特に注目すべきは海陸線沿線の最大の商工都市無錫であらう。

事變前蔣介石は世界市場から日本生絲を奪還する目的を以て、既に英米資本の植民都市となつた上海を棄てて、この無錫に最新式の製絲工場を設け、大いに支那製絲業の發達を圖らうとした。ところが今次の事變に當つて、蔣介石がこれ等の都市において所謂焦土戰術を取つたために、折角物製しつゝあつた製絲工場も殆んど完膚なき迄に破壊された。しかし、皇軍によつて治安の回復がその端緒につくや、日支兩國蠶絲業の利害を調整して兩國蠶絲業の共存共榮を圖るために、日支資本の合作で華中蠶絲聯合社が生れ、戦火の宿怨を拂つてゐる中から、支那蠶絲業の復興に努力した。そして今日迄に同社の手で



姑娘たちのしなやかな指先で繭繭が精巧に添られてゆく。



繭繭場の姑娘達は鋭い感と素早い眼で僅かな繭も見逃さない。

運轉を開始したものは十八工場六千餘基に達し、製絲生絲は一年二萬噸以上に及ぶ現代となつた。

最近内地からの報告によると、中文の本年の春蠶の作況は近年にない好成績で、この地方の養蠶農民は繭景氣を謳歌してゐる。

今日、世界市場に於ける生絲の需要量は約五〇萬噸でその殆ど全部は日支兩國の供給に於ける現状である。ところで、この世界における生絲の需要は人胡や、ナイロン等の新興纖維に置き代はれて逐年減少の傾向にある。そこで、世界市場に對する生絲の二次供給國である日支兩國が相提並ねして、東亞の特産競争ともいへるべき生絲の世界需要を維持増進させて、兩國蠶絲業の健全な發達を圖ることが東亞新秩序建設の具體的な一つの現れでなければならぬ。

興亞院事務官 土屋 四郎



熟練した器用な手先で乾繭の山を振り分けてゆく姑娘。



無錫地方の育繭



絲を強くより上げて最後の仕上げ。



輸出される生絲は湿氣や埃りを防ぐため袋重に包装される。







# 明治チヨコトレ

健康輝かす  
躍動の夏!

愉しい味と豊かな栄養の調和美



明治製菓株式会社

## アールヘンチナーを號へ迎へて



南米亞國の練習艦アルヘンチナー號(七、六〇〇トン)は艦長アベラド・パンチン大佐、副長ホセ・デレリア中佐以下士官十名、士官候補生八十二名、准士官十三名その他下士官六百五十四名を乗せて去る六月廿日、わが官民の熱誠な歓迎を受けて横濱に入港した。

翌二十一日艦長以下親善使の一行は、わが海軍省を訪れ、紀元二六〇〇年の奉祝記念の贈物として運々扱へた同國畫伯キンケ・タ



それは明治三十七年の日露戦争に際し、わが海軍が俄に軍艦を補充する必要に迫られた時、一億イタリヤのセノアに於て建造中であつた小學生の打板を日露兩國に迎へられアルヘンチナー號は横濱に入港した。

アベラド・パンチン大佐は海軍大臣室で良き通りから贈與の勳三等瑞寶章を一賞副官から傳達された。

あつた亞國軍艦モレノ、リバダビヤの兩艦を扶けわが國に歸つてくれたことであつた。

日露開戦の詔勅が下つて僅かに六日、わが横濱實業港に到着したモレノは帝國軍艦日進と化し、リバダビヤは春日と化し、直ちに旅順口の海戦に赴き参じたのであつた。

去る一九三三年亞國には日亞文化協會が設立され、この國の東郷元帥といはれるドク・ガルシヤ將軍が七十の老齡を越す會長となつたのである。日本海軍に對する官であつた同將軍は當時既に日本の今日あるを喝破して「日本は近き將來世界最強の國家となるであらう」と本國に報告したといふことであるが正しくその豫言は的中し、今やわが日本は押しも押されぬ世界の強國、東亞の安定勢力として東亞新秩序の建設に乗り出つてゐるのである。亞國も亦南米の勳者として躍進の一路を辿りつゝあり、東西兩半球道は隔つてゐるけれども日亞兩國の傳統的親善關係は今後も續けられるであらう。

### 復習室

- 本號からあなたは何を學んだせうか?
- 1 ハイダラバッドとは?
  - 2 サハラ沙漠の都市? ギリシャの大政治家? 印度最大の土侯國の名? (10頁)
  - 3 北支の大阪といはれる都はどこでせう? 青島? 北京? 天津? 濟南? (12頁)
  - 4 支那とは何でせう? アトリエ? 支那の屋形船? 支那の有名な畫伯? (15頁)
  - 5 世界の二人鬚絲綢國をあげて下さい。 (21頁)
  - 6 フランスの面積は支那の約何分の一に當りますか? 二分の一? 十分の一? 十八分の一? (22頁)
  - 7 左の各地間の距離を長い順からいつて下さい。長崎、上海、漢口、香港、カレー、ロンドン。 (23頁)
  - 8 支那事變記念日は何月何日ですか? (24頁)
  - 9 支那の戰場が歐洲の戰場と違ふ點は、面積が廣い、道路が非常に多い、平地である、山が多い、道路が悪い、雨ばかり降る、面積が狭い。 (25頁)
  - 10 本號グラビヤ頁の中で卓卓の戦中が描かれて猛攻してゐる門は何門でせうか? (1頁)
  - 11 無錫とは、支那の錫の産地、蔣介石が生れたところ、中支にある工業地。 (20頁)

寫眞週報(禁轉載)

昭和十五年七月三日印刷發行

★表紙  
小さな胸に聖職の調へを  
絶めて、日本の小學校に通  
ふ東京支那人小學生。新し  
い東亞に、日本と協力して、  
これからの新しい歴史をつ  
くるボクとワタシは、日本  
と支那との國旗を伴よく持  
つて

内閣情報部  
東京市神田區本町  
内閣印刷局  
東京市神田區大塚町

所 達 申	價 定
全國各地官報販賣所	一部十錢(送料共)
東都書籍株式會社	▲送料共一部十九錢(外 國郵便に依る地域は)
各書店・發賣店	▲郵約配送御希望の方は一 部十錢(外國郵便に依る 地域は十九錢)の割合を 以て前金を添へ御申込み 下さい。
各新聞販賣店	▲特大號の場合は其の都度 御拂込金より差額を申受 け下さい。
寫眞材料店	内閣印刷局發行課 電話九ノ内(三)三五一九 振替東京一九〇〇〇



賣出六月二十四日、七月二十日



第三回

# 支那支事 報國債券

一放十・四五

## 一 等 割 增 金 一 萬 四 千 五

### 大 藏 省 ・ 日 本 勸 業 銀 行

宣統三年七月十日  
發行所：東京市本町三丁目  
電話：二二二二  
代售所：各書局

内閣印刷局印刷發行

〔刊行報〕A4格式定額はさき夫の書本